



報道発表資料の配付日時 11月 5日 (木) 15時 00分

発表項目 (行事名)	「気候変動の影響への適応に関するセミナー ～気候変動と暮らしへの影響～」 の開催について		
記者レクチャー	(実施日時)	発表者	
概要	<p>近年の異常気象の中には、地球温暖化などの気候変動の影響と考えられるものがあり、その影響による被害を回避・軽減する「適応」の取組を進めることが重要となっています。</p> <p>この度、「適応」への理解を深めていただくため、次のとおり標記セミナーを開催することとなりましたので、お知らせします。</p> <p>1 日時 令和2年(2020年)11月19日(木)13:30～16:20</p> <p>2 場所 札幌ACU-Y Y0305 (札幌市中央区北4条西4丁目読売北海道ビル3階)</p> <p>3 主催 環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市、公益財団法人北海道環境財団</p> <p>4 対象 道民、事業者、行政機関などどなたでも参加できます。</p> <p>5 参加費 無料(要申込み ※11/16(月)まで)</p> <p>6 定員 会場40名(先着順)・オンライン同時配信 ※オンライン参加に制限はありません。</p> <p>7 その他 新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、オンライン開催のみになる場合があります。</p>		
参考	内容や申込方法については、別添のチラシ及び環境省北海道地方環境事務所報道発表資料を参照願います。		
報道(取材)に当たってのお願い	<p>○当日の積極的な取材をお願いします。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、風邪のような症状がある場合は、取材をご遠慮いただくとともに、入場時には、検温、手指消毒、マスクの着用をお願いいたします。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所) 環境省北海道地方環境事務所	
	同時レク		
担当 (連絡先)	環境生活部気候変動対策課計画推進係 (担当者:課長補佐 市川 善浩) TEL ダイヤルイン 011-204-5190 (内線 24-232)		

気候変動の影響への適応に関するセミナー

気候変動と暮らしへの影響

日時 2020年11月19日(木) 13:30~16:20

会場 札幌 ACU-Y Y0305 札幌市中央区北4条西4丁目読売北海道ビル3F

定員 会場40名(開場13:00 無料) オンライン参加可

主催 環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市、公益財団法人北海道環境財団

申込方法 申込みフォーム、メール、FAXから下記の内容を申し込みください。
①氏名 ②所属 ③参加方法(会場またはWEB)④電話番号 ⑤メールアドレス

申込締切 11月16日(月)
FAX 03-5925-6745 E-mail adaptation-hokkaido@janus.co.jp



お申込みはこちらからも可能です→

気候変動の影響への「緩和」「適応」

気候変動の影響に対処するために必要な、温室効果ガス削減などの「緩和」と影響被害を回避・軽減するための「適応」。世界や北海道の気候に何が起きているのか、未来について考えてみませんか。



「気候変動による影響と適応について」

国立環境研究所 気候変動適応センター

岡 和孝氏



「北海道のお天気最前線

～変化する気候と環境～

気象予報士・防災士

菅井 貴子氏



「海洋環境変化に応答する水産資源の動向
：これに適応する沿岸漁業とは？」

函館国際水産・海洋都市推進機構

函館頭足類科学研究所所長 桜井 泰憲氏



「気候変動とワイン造り、

葡萄畑で起きていること。」

山崎ワイナリー

山崎 太地氏

- * 詳細は、申込みフォームまたは環境省北海道地方環境事務所のホームページよりご確認ください。
- * 会場では、消毒や換気を行うほか、ソーシャルディスタンスが確保された座席を用意します。
- * 入場時の検温、手指消毒、咳エチケットなどにご協力をお願いします。
- * 新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、オンライン開催のみになる場合がございます。あらかじめご了承ください。

セミナープログラム

- 開会挨拶 主催者 北海道地方環境事務所
- プログラム① 「気候変動による影響と適応について」
(30分) 国立環境研究所 気候変動適応センター 岡 和孝氏
- プログラム② 「北海道のお天気最前線 ～変化する気候と環境～」
(40分) 気象予報士 防災士 菅井 貴子氏
- プログラム③ 「海洋環境変化に応答する水産資源の動向：これに適応する沿岸漁業とは？」
(40分) 函館国際水産・海洋都市推進機構
函館頭足類科学研究所 所長 桜井 泰憲氏
- プログラム④ 「気候変動とワイン造り、葡萄畑で起きていること。」
(30分) 山崎ワイナリー 山崎 太地氏

講師プロフィール

- 岡 和孝**：国立環境研究所 気候変動適応センター気候変動適応戦略研究室 主任研究員
民間シンクタンクにおいて14年以上にわたり気候変動の影響や適応に関する調査研究等に従事。
2018年7月に国立環境研究所に入所。気候変動の影響や適応に関する研究を続けるとともに、A-PLAT運営や民間事業者のための適応情報の発信等に従事。
- 菅井 貴子**：気象予報士・防災士
NHK気象キャスターを経て、現在は北海道文化放送(UHB)「みんテレ」に出演中。気象予報士・防災士・CFP(上級ファイナンシャル・プランナー)・健康気象アドバイザー・地球温暖化コミュニケーター・科学技術エコリーダー等でも活動を行う。
- 桜井 泰憲**：函館国際水産・海洋都市推進機構 函館頭足類科学研究所 所長、北海道大学名誉教授
1950年岐阜県高山市生まれ。2015年まで北海道大学教員(教授など)を歴任。現在も、地球温暖化を含む海洋環境変化に応答する水産資源(タラ類、イカ類など)変動の解明と将来予測、および持続型沿岸漁業への提言を続けている。
- 山崎 太地**：有限会社山崎ワイナリー葡萄栽培担当
北海道三笠市達布の丘陵地で葡萄栽培・ワイン醸造に取り組み、ワインを通して農村文化の形成を目指している。

お申込み用紙

※切らずにそのままFAXしてください。
FAX 03-5925-6745

※メールでの申し込み E-Mail: adaptation-hokkaido@janus.co.jp (担当: 櫻木(カサキ)、下条)

氏名(ふりがな)

所属

参加方法 いずれかに○印をつけてください。 会場参加 ・ WEB参加

TEL

FAX

E-Mailアドレス

チラシ入手場所(当てはまるものに○をつけてください) 道庁・市役所・公的機関・文化施設・その他()

【開催案内】気候変動の影響への適応に関するセミナー
～気候変動と暮らしへの影響～

令和2年11月5日(木)
環境省北海道地方環境事務所
所長：安田 直人
環境対策課 課長：向田 健太郎
担当：加藤 泰明
TEL：011-299-1952
FAX：011-736-1234

<北海道庁と同時発表>

気候変動対策では、地球温暖化の原因である二酸化炭素等の排出を抑制、削減する「緩和」策が重要ですが、地球温暖化の影響に対して自然や人間の在り方を調整する「適応」策も併せて実施することが肝要です。

今後さらに深刻化が予想される気候変動の影響に対処する「適応」にスポットを当て、市民の皆様に理解を深めていただくことを目的に、下記のとおりセミナーを開催いたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 開催概要

会場：札幌 ACU-Y Y0305（札幌市中央区北4条西4丁目読売北海道ビル3F）

日時：令和2年11月19日（木） 13時30分～16時20分

定員：40名程度（無料）

※オンライン（WebEX）でも同時配信

対象者：市民、民間事業者、行政機関等

主催：環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市、
公益財団法人北海道環境財団

プログラム

13:00 受付開始

13:30 開会挨拶

13:35 「気候変動による影響と適応について」

国立環境研究所 気候変動適応センター 岡 和孝氏

14:05 「北海道のお天気最前線～変化する気候と環境～」

気象予報士・防災士 菅井 貴子氏

14:45 休憩

14:55 「海洋環境変化に応答する水産資源の動向：これに適応する沿岸漁業とは？」

函館国際水産・海洋都市推進機構 函館頭足類科学研究所

所長 北海道大学名誉教授 桜井 泰憲氏

15:35 「気候変動とワイン造り、葡萄畑で起きていること。」

山崎ワイナリー 山崎太地氏

16:05 質疑応答

16:20 閉会

2. 参加申込方法

下記 QR コード又は URL より申込フォームにアクセスし、必須項目を入力ください。

また、FAX 又は E-mail によるお申込みも受け付けております。

①氏名、②所属、③参加方法（会場またはオンライン）④電話番号、⑤E-mail を記載の上、タイトルを「セミナー参加申込」とし、下記申込み先にお申込みください。



【QR コード】

【URL】

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=o0y5q6zuEEiICnb0bPfdS-K4U7qBxW9Ft0qnB-Jw17hUN0ZNOE9VQVpHNEdEWEVIUUs2NlpKMElCMi4u>

参加申込期限：令和2年11月16日（月）17:00

<申込み先>

日本エヌ・ユー・エス株式会社 担当：櫻木、下条

TEL：050-3644-6400 FAX：03-5925-6745

E-mail：adaptation-hokkaido@janus.co.jp

※本セミナーの申込み受付に当たって取得した個人情報は本セミナーの運営以外の目的では使用いたしません。

※申込受理確認のご連絡はいたしません。但し、定員を超えて参加いただけない場合はご連絡いたします。

3. 留意事項

(1) 会場では紙資料を配布しません（HP よりダウンロードしてください）。

環境省では、環境負荷削減の観点から各種会議でのペーパーレス化の取組を推進しています。当セミナーにおいても講演資料の紙媒体での配布は行いません。

講演資料については、令和2年11月16日(月)をめぐりに、北海道地方環境事務所のホームページ（※以下 URL）に掲載します。会場にお越しの方は、事前にダウンロードし、お持ちいただくようお願いします。当日、紙資料が必要な方は、お手数ですが印刷の上ご持参くださいますようお願いいたします。

※URL：<http://hokkaido.env.go.jp/>

(2) 会場にお越しの方は新型コロナウイルス感染症対策の徹底をお願いします。

会場にて参加される方は、以下について、ご協力をお願いします

- 会場内でのマスクまたはフェイスガードの着用
- こまめな手洗い・手指の消毒及びせきエチケットの徹底
- 会場に出入りする際などにおける、密集を避けた十分な距離の確保

- 会場参加者間での会話の際は、可能な限り真正面を避ける。
- 北海道コロナ通知システムや新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」のご活用
- 事前の体温計測・ご自身の体調の確認

<会場での新型コロナウイルス感染症対策について>

会場では、以下の対策を実施します。

- 会場入り口での消毒液の設置
- 会場内のこまめな換気
- 人が密集しない会場設営

※ 発熱や風邪等の症状がある場合は、会場にお越しになるご予定であっても、オンラインでのご参加をお願いします。また、会場参加者の方の中で、本セミナー終了後の1か月程度の間新型コロナウイルス感染症に感染されたことが判明した場合は、北海道地方環境事務所まで迅速にご連絡いただきますようお願いします。

※ 厚生労働省「新しい生活様式」（以下 URL）をご確認の上、お越しいただくようお願いいたします。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlife_style.html

(3) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、オンライン開催のみになる場合がございます。

その場合は参加申込されている方に、事務局（日本エヌ・ユー・エス）よりメールでご連絡いたします。あらかじめご了承ください。

・添付資料
開催案内チラシ

・お問合せ先
担当：環境対策課 加藤
TEL：011-299-1952